

教科共通の連絡事項 ※授業づくりの際に参考にしてください。

- 生活班は4人×10班（3年）又は9班（1・2年）です。
- 生徒は1人1台タブレット（ChromeBook）を使用できます。YouTube等の使用できないサイトがあります。ミライシードは使用可能です。 ※ロイロノートは使っていません。
- 特別教室を含めた各教室では電子黒板、実物投影機が使用できます。
- 教科毎にタブレット（ChromeBook）を1台配付します。

※以下の太字は事前に同じ教科の実習生同士で打ち合わせが必要または個人で準備が必要なことを示しています。

教 科	学 年	単元・教材名	事前に学習してくる内容	持参する資料・用具など
国 語	1	「一〇〇〇円の価値を考える」（八木陽子）	・十分な教材研究を行っておく。 ・「読むこと」をねらいの中心に据えた授業。どのような内容を教えるために何を、どのように扱うのか授業構想を十分練っておくこと。 ※授業を担当する学年（学級）は、事前指導時に決定する。	・教科書（三省堂） ・学習指導要領 ・その他授業に必要とする補助教材
	2	「味は味覚だけでは決まらない」（源河亨）		
	3	「フロン規制の物語」（神里達博）		
社 会	1	歴史 教科書P42～ 「古代国家の歩みと東アジア世界」 地理 教科書P44～ 「世界の諸地域 アジア州」	・教科書をよく読んで授業のイメージをもっておく。 ・内容理解には、教科書に加え、NHK for School などの動画の活用も良い。 ・活用できそうな題材や資料を時事問題や新聞、インターネットなどから探しておく。 ・Chromebook（Google Workspace）、ミライシードなどICT機器の授業での活用法	・教科書 地理（教育出版） 歴史（東京書籍） 公民（教育出版） ・学習指導要領 ・その他授業に必要とする補助教材
	2	地理 教科書P172～「九州地方」 教科書P186～「中国・四国地方」		
	3	公民 教科書P42～ 「1 日本国憲法の成り立ちと国民主権」 「2 憲法が保障する基本的人権」		
数 学	1	「1次方程式」「比例と反比例」	・教材研究を十分に行っておく。 ※主免実習組は「3学年」、副免実習組「1学年」を担当 ・単元の構想を考える（例：次の資料を参照）。 国立教育政策研究所 全国学力・学習状況調査 国立教育政策研究所 指導と評価の一体化 教科書会社HP 「教科書会社 数学」で検索	・教科書（学校図書）1～3年 ・学習指導要領 ・その他授業に必要とする補助教材
	2	「1次関数」		
	3	「2次方程式」「関数y=ax ² 」		
理 科	1	「身のまわりの物質」 「大地の活動」	・粒子のモデルと物質の性質（気体の性質について） ・粒子のモデルと状態変化 ・火山～火を噴く大地～ ・電流・電圧・抵抗 ・発電 ・動物のつくりとはたらき ・仕事とエネルギーのうち、特にエネルギーの内容 ・水溶液とイオン	・教科書（学校図書）1～3年 ・学習指導要領 ・学習指導要領解説 理科編 ・白衣 ・その他授業に必要とする補助教材
	2	「電流とそのはたらき」 「動植物の生きるしくみ」		
	3	「運動とエネルギー」 「化学変化とイオン」		
音 楽	1	■弦楽器の豊かな表現を観賞しよう （教材曲：《春 第1楽章》） ◎曲想の変化を形式やソネットと関わらせながら鑑賞しよう。リトルネッロ形式による曲の構成を聴き取ろう。	・教材研究を十分に行っておく。 ※自分がぜひやってみたい分野、題材、教材がある場合は、事前に音楽科に連絡し相談する。 ※教育実習事前指導までに、実習生内で誰がどの学年を担当するか決めておくこと。基本、1人1学年を担当する。	・教科書（教育出版） ・学習指導要領 ・「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料（中学校 音楽）」教育出版より出版、または 国立教育政策研究所HPよりダウンロード可 ・生徒に配付する楽譜、資料、ワークシート
	2	■オーケストラによる表現を観賞しよう （教材曲：《交響曲第5番ハ短調作品67》） ◎曲想と音楽の構成を関わらせて味わいながら観賞しよう。ソナタ形式による曲の構成を聴き取ろう。		
	3	■オペラやバレエを味わいながら観賞しよう （教材曲 オペラ「アイーダ」から第2幕 第2場 ◎音楽と舞台による表現の関連を考えながら観賞しよう。他の芸術と関連する音楽の役割や効果を聴き取ろう。		
美 術	1	文字が生み出すイメージ （1年P40）	・1年生は、レタリングの技能を習得後、絵文字の制作を行う。 ・2年生は、ICT（canva、ibisPaint Eduなど）を用いて、ポスターデザインや描画を行う。 ・3年は、500mlの紙バック商品のデザインを行う。 ・左の題材以外に、表現または鑑賞の題材構想を立てておく。内容は学習指導要領に沿っていは自由。自由題材を細案授業で扱う予定。主免実習生は、2時間分。副免実習生は、1時間分。	・教科書（日文） ・学習指導要領 ・アクリルガッシュ、筆（筆洗用の容器は貸し出し可能） *生徒への自己紹介を簡単にできるように考えておく。 最近の作品など見せたい資料があれば持参してよい。
	2	その一枚が心を動かす （2・3年上P42）		
	3	魅力を伝えるパッケージ （2・3年下P40）		
保 体	1	体育分野「跳び箱」「ダンス」 保健分野（体育理論）「運動やスポーツの多様性」	・体育分野、保健分野の教材研究をしてくること。 ・各単元の単元計画を考えてくること。 ・学習を深める方法を吟味してくること。 ・学習カードの形式を考えてくること。 ◎指示や板書で効率よく生徒を活動させるためには、経験がとても十分に必要であることから、授業時数は十分に確保する予定です。 ◎「ダンス」については、学校のICT機器に入っている踊り（Choo Choo TRAIN）を教えることになります。ICT機器の使用と全体指導、グループワークとの考え方を考えるきっかけにでもあります。	・教科書は、大修館書店 ・学習指導要領 ・その他授業に必要とする補助教材
	2	体育分野「サッカー」「バースボール」「ダンス」 保健分野（体育理論）「運動やスポーツの効果・学び方・安全」		
	3	体育分野「バスケ」「バレーボール」「ダンス」 保健分野（体育理論）「文化としてのスポーツ」		
技 術	1	「材料と加工の技術」 ・社会の発展と材料と加工の技術の在り方を考える。	・材料と加工の技術が社会で活用されている場面について具体的な場面を考えておく。 ・運動エネルギーの機構について理解しておく。 ・エネルギー変換の技術が社会で活用されている場面について考えておく。 ・micro:bitを使用した簡単なプログラムの作成について理解しておく。 ・画像認識AIについて以下のURLのScratchを活用したプログラム作成を理解しておく。 https://stretch3.github.io/ ・情報の技術が社会で活用されている場面について考えておく。	・教科書（東京書籍） ・学習指導要領 ・指導に必要な資料や補助教材
	2	「エネルギー変換の技術」 ・回転運動を伝える仕組み ・目的を果たす機構の製作 「情報の技術」 ・安全・適切なプログラムの製作		
	3	「情報の技術」 ・AIを活用した製品の製作		
家 庭	1	【衣生活】 「6補修や収納・保管（P196～199）」 ①基礎縫い（玉結び・玉留め・なみ縫い）※小学校の復習（1時間） ②まつり縫い（1～2時間） ③スナップボタンの付け方（1時間）	（共通事項） ・いずれの題材も教材研究を行ってきてください。 ・必要があればワークシートの準備や必要な道具の選定をしてください。 ・1・2年生は週1、3年生は隔週で授業があり、1週間で合計7.5時間です。これを踏まえて実習生で担当する授業の分担をしてきてください。3年生の授業が変則的なため、副免実習（2週間）の方は1・2年生の授業を担当することをおすすめします。 （1年） ・裁縫の基本的な技能に係る指導を行っていただきます。指導の方法や補助教材、映像資料等授業で使用する物を選定してきてください。必要に応じて見本を作成すると良いです。 （3年） ・調理実習はTTとして参加をしてもらう予定です。生徒は既に調理の手順の確認や役割分担を済ませています。実習時、生徒への支援や声掛けができるように手順を把握しておいてください。開隆堂の教科書のレシピで行います。 ・家族・家庭生活ではタイトルを3つ載せています。時数の都合上、1時間で指導をしていただきたいと思います。※要相談	・教科書（開隆堂） ・学習指導要領 ・指導に必要な資料や補助教材 ・実験や実習をする道具（裁縫セットやエプロン等）
	2	【住生活】 ①「人間の生活を支える住まい（P234）」（1時間） ②「1生活行為と空間（P236）」、「2家族の変化と心地よい空間の使い方（P238）」（1時間） ③「日本の気候風土と住まい（P240）」（1時間）		
	3	【食生活】 ①調理実習 ミニ牛丼（1時間） 【家族・家庭生活「2幼児の生活と家族」】 ②（「1幼児のこころと今の自分」）、「2幼児の体の発達」、「3幼児の心の発達」（1時間）		
英 語	1	「Lesson5」三人称単数現在形、Whose～？ 「Lesson6」現在進行形、Which～？	・言語教材の定着を目指すための指導法を考える。（読む、書く、聞く、話す活動をどう組み立てるか） ・教科書の題材を生かす工夫を考える。 ・最終的に教科書から離れ、生徒に何ができるようになってほしいかを考える。	・教科書（三省堂） ・学習指導要領 ・その他授業に必要とする補助教材
	2	「Lesson5」SVOO・SVOC、how to～ 「Lesson6」比較		
	3	「Lesson5」関係代名詞主格 「Lesson6」関係代名詞目的格		
養 護	1	歯科指導	生徒と一緒に考えたいことや伝えたいことと、小中学校での保健学習（教科での学び）との関連、指導に活用できそうな資料や教具等について確認や情報収集をしておく。	・保健だより、掲示物の作成に必要な資料等 ・学校環境衛生検査のため、白衣とマスク持参（帽子もあれば）
	2			
	3			